

## 文化財防火デーに伴う消防訓練を実施

新潟市消防局

新潟市西消防署では、令和8年1月21日（水）、文化財防火デーに合わせて消防訓練を実施しました。訓練は新潟市文化財センター及び新潟市消防団西方面隊と連携し、同センター敷地内にある新潟市指定文化財「旧武田家住宅」で火災が発生したとの想定で行いました。

当日は、文化財センター職員による119番通報訓練、初期消火訓練、避難誘導訓練、重要物品搬出訓練、情報伝達訓練を実施しました。消防部隊は、旧武田家住宅内に逃げ遅れ者がいるとの想定のもと、検索救助訓練および一斉放水訓練を行いました。

今回の訓練を通じて、文化財を守る意識の高揚と、関係機関相互の連携強化を図ることができました。今後も地域の貴重な文化財を火災から守るため、引き続き防火対策の充実と訓練の継続に努めてまいります。



## 「東三河地区救急技術発表会」を開催しました

豊橋市消防本部

5市消防本部（豊橋市・豊川市・蒲郡市・新城市・田原市）で構成する東三河地区メディカルコントロール協議会では、令和8年1月16日（金）、「令和7年度東三河地区救急技術発表会」を初開催しました。指導医師を招き、各消防本部の救急隊が重度傷病者を想定したブラインド型シナリオ演習を実施。振り返りや医学的助言を通じて他市の取組を共有し、救急活動の質向上につながる有意義な一日となりました。



## 消防通信 望楼 ぼうろう

## 大規模災害時の後方支援に備えて炊き出し訓練を実施

岸和田市消防本部

岸和田市消防本部では、令和7年10月17日（金）に大規模災害時における職員への後方支援の一環として、炊き出し訓練を実施しました。この訓練では、一般社団法人大阪府LPガス協会岸和田貝塚支部様より寄贈いただいたデリバリーステーション一式を使用し、総務課職員がご飯の炊飯と豚汁の調理を行いました。当日は職員をはじめ、同協会の皆さまや同市危機管理課の方々にも試食していただき、課題の確認や連携の強化につながる有意義な訓練となりました。



## JR松山駅でインバウンドによる多数傷病者対応訓練を実施

松山市消防局

松山市中央消防署は、令和8年2月5日（木）、JR松山駅で、インバウンドによる多数傷病者対応訓練を実施しました。関係機関が緊密に連携し、ライブ映像119を用いて消防機関と情報を共有しました。エアーストレッチャー®を使用した搬送訓練も実施し、駅構内での迅速・安全な救出・搬送方法を確認しました。インバウンド対応や現場統制の課題も共有され、実践的で有意義な訓練となりました。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。  
ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】